

島根SCメッセージ

放送大学 島根学習センター
所 長 佐々 有 生



放送大学島根学習センターでは、平成25年4月、念願の「放送大学島根同窓会」が設立されました。『島根同窓会会報』（創刊号）には、当時の足立悦男所長から、「これから長く続く島根同窓会活動を励ましてくれる言葉のように思う」として、医師の鎌田實さんの「がんばらない」・「あきらめない」の言葉が贈られています。設立からの3年間の活動は、会報の発行をはじめ、様々な「講演会」や「卒業を祝う会」、また、「卒業研究・修士論文発表会」の開催、「卒業研究修士論文概要集」の編集など、まさに「がんばらない」・「あきらめない」の言葉どおり、背伸びすることなく、粘り強く着実に歩んでこられました。学習センターとしても、温かく背中を押していただき、心強く思っています。

そして、同窓会設立4年目を迎えた平成28年4月、念願の「同窓会ホームページ」が開設されました。本年度、島根学習センターは開設20周年を迎えます。そうした年のホームページ開設は、具体的な形に表れた20周年記念事業等の一つのように覚え、不思議な“縁”を感じています。

さて、放送大学では、昨年度、新たに「オンライン授業」が導入されました。「オンライン授業」は、インターネットに接続できる環境にあれば、場所を問わず自分の都合のよい時間に納得のいくまで繰り返し学習できることなどから、学習の「利便性」・「学の習効果」の向上、また、教育手段としての「双方向性の確保」・「授業内容の改善」等が期待されます。

社会がますます複雑化し、わたしたちの生き方・価値観等の多様化・個別化がすすむ一方で、グローバル化やネット社会の進展により、時間・空間・環境等をはるかに超えて個々人の交流・発信等の可能性が広がっています。放送大学が、テレビ・ラジオによる「放送」で学べる大学として設置され、今では、インターネットを介して教材を配信し、まさに、誰でもどこでも学べる環境が整えられつつあります。こうした時機にあって、「同窓会ホームページ」が開設されたことは、大変意義深いことと思っています。(2016. 04. 01)